

広報

この2

2006
No. 625

身も心も引き締まるッ！

■冬の風物詩！空手寒げいこ
(関連記事：10ページ)



息を合わせ、力を合わせて順番に杵を振るう

みんながでっぴんたよー！
おっぴんたよー！

根雨小学校もちつき大会

自然の恵みに感謝し、また地域の人たちとの交流を図ろうと、1月23日、根雨小学校（青戸哲範校長）で、恒例のもちつき大会が開かれました。

もちつきに使ったもち米は、勤労生産、農業体験学習として児童たちが学校近くの水田で栽培したもの。昨年5月に田植えをし、秋に収穫した190^{キロ}の米のうち70^{キロ}をもちつきに使い、また30^{キロ}は町内の福祉施設にプレゼントされました。

開会式で青戸校長は、「体験学習のまともとしてもちつきをします。今は機械を使えばすぐにもちはできますが、昔の人はすべて手作業で作っていました。今日は保護者の方やおじいさん、おばあさんも来ておられます。自然の恵みや地域の人たちに感謝しながらみ



みんなでわいわいおもちを丸める



あつあつのぜんざい召し上がれ

「みんなで味わいましょう」と話しました。また、生徒代表として5年生の音田信人さんが、自分たちで育てた米を、みんなでおいしいおもちにしましょう」とあいさつしました。

もちつきには児童の保護者らも多数参加。もち米を蒸したりもちつきの見本を見せたりと大活躍しました。

児童たちは学年ごとに分かれて、もちつきや、つきあがったもちを丸める作業をにぎやかに行いました。児童たちは、「杵が重くてたいへんだっただけど、一生懸命つきました。楽しかった。」などと感想を話しました。

もちは雑煮、ぜんざい、きな粉もちなどにして、もちつき終了後に全員で食べました。児童は「粘りが強くておいしい」などと感想を話しながらもちをほおばっていました。

一足先に春の味わい

山菜を楽しむ会



山菜づくしを楽しみながら、山菜談議に花が咲く

山の恵みたっぷり

心づくしのおもてなし

町内で採れた山菜やきのこなどのいろいろな食材を楽しんでもらおうと、2月5日、「山菜を楽しむ会」が町公民館で開かれました。

黒坂地区の女性グループ「萌会（恩田記子代表）」の会員が1年間かけて集めた食材を、山菜づくしのフルコース料理にして味わってもらおうとの催しは今回が5回目。参加者は年々増え続け、今回は町内外から約50人が参加しました。

メニューは、梅酒などの食前酒に始まり、前菜、わらび、ぜんまい、ごごみ、はつたけ、ふき、香茸などの煮物、ふきのとうや里芋の天ぷら、鯉の洗い、松茸のお吸い物、ぼたん鍋、おこわなど本格的なフルコース料理。どの料理にも塩漬けにした山菜やきのこなどがぜいたくに使われ、土の香りがする逸品に仕上がっていました。



きのこに山菜、色とりどりの料理が並ぶ

参加者は、普段なかなか食べることのない料理の数々に感嘆しながら味わっていました。

各テーブルを回りながら料理の説明をしていた恩田代表は、「今日参加される皆さんの顔を思い浮かべながら1年間かけて食材を集めました。昨年ばかりが不作の年でしたが、なんとか集めることができました。皆さんにゆっくり味わっていただくことを込めて作っています」と話します。

米子市から参加した女性は、「今回初めて参加しました。米子ではめったに見られないきのこなどもあって感動しています。昔はよくきのこ狩りをしていま

したが、最近は山も変わってしまい、口にする機会もなかなかありません。今日の料理を持って帰って家族にも食べさせてやりたい」と感想を話してくれました。

■全国学校給食週間「給食試食会」

安心・安全な地元の食材をふんだんに

食材の生産者も一緒に試食

学校給食の意義、役割などについて児童生徒や地域住民の理解を高めようと、全国学校給食週間（1月24日から30日）、中の3日間、町内の小・中学校で、給食試食会（学校給食における日野町学校・家庭・地域の連携推進事業実施委員会、町学校給食会主催）が開かれました。



みんなで食べるとおいしいね。地域のみなさんと子どもたちの「おいしい顔」、集めてみました

職員のほか、野菜などを給食

に提供している生産者も参加し、子どもたちと一緒に給食を味わいました。

献立のテーマは、地元産の食材をふんだんに使った、世界各国と日野町の郷土料理。黒坂小学校ではスパゲッティなどイタリア料理、日野中学校ではおこわなどのまちの郷土料理、根雨小学校ではジャーマンポテトなどドイツ料理がそれぞれ食卓に並びま

した。

25日の黒坂小学校での試食会で、野菜生産者の小林育子さん（JA女性会）は、「トマトや小松菜、ホウレンソウなどを提供しています。子どもたちはすごく楽しそうに食べているし、おいしいと言ってくれてうれしい。野菜作りでは、なるべく農薬を使わずに、安心・安全な旬の野菜が提供できるように心がけています」と話しました。子どもた

ちは、「給食は大好き。ほとんど毎日残さずに食べています」「コロッケやピーナツ和えが好きです」「地元のものはやっぱおいしい」などと感想を話していました。

旬を考えた献立づくり
町内の学校給食で取り組んでいる、地産地消については、米はすべて町内産コシヒカリを、野菜は、町内産を含めた



県内産のものを71%（平成17年8月から12月使用分）使っています。

毎月、献立は、なるべく旬の食材が使えるよう、生産者であるJA女性会の収穫時期なども考えて決められます。また、給食センターとJA女性会との月一回の定例打合せで、野菜の納入数や調理手順の確認など、子どもたちの口に入るまでにはきめの細かい調整が行われています。

《全国学校給食週間》

学校給食は、明治22年に貧困児童を救済する目的で始められました。昭和19年に戦争のために中断されました。戦後、昭和21年12月24日から、東京など3都県で全児童を対象に試験給食が行われたことを記念し、文部科学省が毎年1月24日から1週間を全国給食週間としています。

「広報ひの」が2部門で特選

広報紙の部
組み写真の部

1月25日に県庁で開かれた「県広報コンクール」の審査会で、「広報ひの2005年12月号」が広報紙（町村部）部門で特選に選ばれ、また、広報写真（組み写真）の部では、「広報ひの2005年8月号」の2、3ページ「特集：ねう祭り」が特選に選ばれました。

広報紙（町村部）部門では3年連続、広報写真（組み写真）の部では2年連続の特選となりました。

この作品は、4月に開かれる全国広報コンクールに推薦されます。



地域に根ざした取り組みを紹介

2005年12月号は、上菅の「里山元気塾」と、鳥取環境大学の学生グループ「中山間地域応援隊」の活動取材した『若い力を地域のために』のほか、小学生の森林体験学習やまちの話題などで構成しました。

2005年8月号の「特集：ねう祭り」は、にぎやかな祭りの雰囲気そのままにアルバム風にまとめ、2ページ見開きのカラー写真で構成したものです。

「広報ひの」は、まちの皆さんのご協力で作られています。気軽に取材に応じてくださった皆さん、ありがとうございました。これからも「広報ひの」は、皆さんに愛される広報紙をめざします。

夏の風物詩を紙面で紹介



「D・O・スポーツ」へ表彰状
活気あふれるまちづくりに貢献



森田会長（中央）と女性会員の皆さん

町内のスポーツ愛好者で結成されている「D・O・スポーツ（森田勝彦会長）」が、さまざまなスポーツ教室の開催など、まちづくりへの多大な貢献に対して県教育委員会から表彰され、2月7日、町役場で伝達式が開かれました。

伝達式で森田会長は、「町民のスポーツ人口の底辺の拡大のためにこれからも活動を続けたい」と抱負を述べました。

D・O・スポーツは、今年度日本体育協会からの助成を受け、総合型地域スポーツクラブとして、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」をモットーに、スポーツ教室やスポーツ大会を企画・運営しています。

D・O・スポーツからのお知らせ

D・O・スポーツは、「スポーツによるまちづくりと健康づくり」を目的とした団体です。いろいろなスポーツ教室、大会を通して、一人でも多くの方がスポーツを楽しめる環境を提供したいと考えています。まずは事務局までお問合せください。

入会の申込み・お問合せ

D・O・スポーツ事務局（野田 274 タカハシスポーツ内、電話 72-2323、

E-mail club_do_sports@yahoo.co.jp）

町公民館（黒坂 1243- 1、電話 74-0212）

ホームページ http://www.geocities.jp/club_do_sports/

スポーツ安全保険

加入のご案内



少ない掛け金で
補償内容も充実。
現在 1,000 万人
加入の保険



スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツ・文化・ボランティア・地域・指導活動をする団体（5人以上）を対象に、グループ活動中の傷害事故や賠償責任を負う事故を補償する制度で、現在 1,000 万人の加入実績があります。加入内容、申し込みなど、詳しくは教育委員会までお問合せください。

受付 3月1日から

保険期間 4月1日から1年間

問合せ先 町教育委員会事務局（電話 72 2107）

町公民館（電話 74 0212）

対象団体	掛金（1人）
子どもの団体（中学生以下）	500円
文化・ボランティア・地域活動（高校生以上）団体	500円
高校生以上のスポーツ活動団体	1,500円
老人クラブなどの団体（60歳以上）	800円
危険度の高いスポーツ活動団体	9,000円

江府消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器の設置が義務付けられます。

住宅火災による死者は急増中で、「7割が逃げ遅れ」によるものです。火災から尊い命を守るため、消防法及び市町村の火災予防条例により、すべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられました。

Q. いつから設置するの？

A. 新築住宅は平成18年6月1日から、既存の住宅は平成23年5月31日までに設置が必要になります。

Q. どこに設置するの？

A. 少なくとも寝室と、寝室が2階などにある場合は階段にも設置が必要です。台所や居間にもできるだけ設置されたほうがより安心でしょう。

Q. 火災警報器ってどんなもの？

A. 自動的に火災の煙または熱を感知して警報音や音声で火災を知らせるものです。

Q. 火災警報器はどんな種類を設置するの？

A. 「煙式」のものを設置してください。ただし、台所など火災以外の煙を感知して警報を発する恐れがある場所に設置する場合は「熱式」のものとして設置することができます。また、警報器には、「乾電池タイプ」と「家庭用電源（AC100V）を使うタイプ」があります。

Q. 値段はどれくらいなの？

A. 1個5,000円から10,000円くらいで、天井や壁に自分で取り付けすることができます。

Q. どこで買えばいいの？

A. 消火器などを販売している店や、ホームセンターなどで取り扱っています。住宅用火災警報器の品質を保証するものに、日本消防検定協会の鑑定があります。購入の目安として「NSマーク」がついている商品を選びましょう。

【悪質な訪問販売にご注意！】

住宅用火災警報器の義務化を悪用し、不適正な価格や無理強い販売などを行う悪徳業者に注意が必要です。

あたかも消防職員のような服装や言動で訪問し、勧誘する業者がいますが、町や消防団、消防署が直接、火災警報器を販売することはありません。また、特定の業者に販売を委託することもありますので、じゅうぶん注意してください。

問合せ 西部消防局予防課（電話 0859-35-1954）
江府消防署予防係（電話 77-2001）

リサイクルプラザの破砕機内で発火事故が続発しています！

スプレー缶などは必ず穴を開けて出してください。

リサイクルプラザ（伯耆町）のごみ破砕機内で、穴を開けずにごみとして捨てられたカセット式ガスボンベ、スプレー缶などが原因と思われる発火事故が、今年に入ってから続発しており、その後の安定的なごみ処理に支障が出ています。

このように、適性に分別、処理されていないごみの排出が原因で、その後の収集時の車両火災やリサイクルプラザ内での爆発・火災など、大災害に発展する危険性がじゅうぶんに潜んでいます。



カセット式ガスボンベ、スプレー缶などは次のとおり処分してください。

スプレー缶などは使い切った後、必ず穴を開けて出してください。

爆発や発火の恐れがあるものは、ごみ集積所には絶対に出さないで、専門の処理業者に処理を依頼してください。

一人一人がルールを守り、適性に処分していただきますよう、皆様のご協力をお願いします。

問合せ 役場産業振興課（電話 72 2101）

まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題を
お寄せください。

☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

天まで届けみんなの願い

伝統行事「とんどさん」

小正月の伝統行事のとんどさんが、今年も町内各地で行われました。1月15日、黒坂小学校グラウンドで開かれた、黒坂地区コミュニティ推進協議会（柴田滋会長）主催のとんどさんには、黒坂地区の住民が多く訪れ、正月のしめ飾りや書き初めを燃やし、また1年の健康などを祈願しました。また会場ではぜんざいやお神酒もふるまわれ、新春らしいにぎやかな雰囲気の中で地域の行事を楽しみました。



願いをのせて空高く舞い上がる煙

ドイツってどんな国？

ドイツ料理教室とお話を聞く会

1月29日、開発センターで日野国際交流協会（小谷博徳会長）が、「やさしいドイツ料理教室とお話を聞く会」を開きました。

講師には、「ドイツを語る会」の事務局長で、ドイツに在住されていた経験もある渡辺真子さんを迎え、じゃがいもや玉ねぎを使ったドイツ料理やサンドイッチなどの調理実習をしました。また、ドイツの写真や手づくりカレンダーなどを見ながら渡辺さんのドイツ時代の話を聞き、会員たちは普段あまり知る機会のないドイツという国について学びました。



ドイツ風お好み焼き？おいしくできました



出演者勢ぞろいで園児にあいさつ



これがオシドリ仮面だ！



「がんばれー！」園児から応援の声

オシドリ仮面、ただいま参上！

さん・ふいーると保育所出張公演

子どもたちに環境保護やごみのリサイクルの大切さを感じてもらおうと、1月26日、町内で活動している劇団「お芝居くらぶ さん・ふいーると（佐野咲百合代表）」がひのつこ保育所（津地）で出張公演「参上！オシドリ仮面!!」を上演しました。

普段は文化センターで公演しているさん・ふいーるとが保育所で公演するのは初めて。物語は、日野川をゴミだらけにして自分達のものにしようとする悪の王国を、愛と平和を守る正義のヒーロー「オシドリ仮面」が退治するというもの。その中で、川にごみを捨てないということや、ごみをリサイクルして地球に優しい生活することなどを園児たちに訴えかけました。

園児たちは、遊戯室の舞台で繰り広げられるオシドリ仮面の大活躍に声援を送りながら、最後まで真剣に物語を見つめていました。佐野代表は、「保育所での公演は初めてでしたが、これからも続けたいです。今度は黒坂保育所の園児たちも一緒に観てもらえたらと思います。」と、これからの目標を語りました。

歌に思いをのせて

町男女共同参画推進会議講演会

男女が共に自分らしく暮らせる社会づくりを目指すと、町男女共同参画推進会議（佐々木周子会長）主催の講演会が、1月29日、町文化センターホワイエで開かれました。

講師には、岡山市保健所医療専門監の市場尚文さんを迎え、「健やかな成長を願って〜ジェンダーフリーの子育て・自分育て〜」と題した講演が行われました。

市場さんは、ギターの弾き語りを交えながらジェンダー（社会・文化的性差）についてわかりやすく解説し、また子育てにおける子どもたちとの関わり方について語りました。

参加者の一人は、「歌を歌いながらの講演会は初めてでしたが、リラックスした雰囲気の中で話を聞くことができてよかった」と感想を話しました。



ギターを片手に語る市場さん



張り詰めた空気の中で次々に技を決める拳士たち

冷たい川で心身を鍛える

空手寒げいこ

冬の恒例行事、日本少林寺流空手道錬成会館鳥取地区本部(音田守本部長)の寒げいこが、1月29日、町内で開かれました。

22回目となるこの寒げいこには、大阪地区本部、兵庫地区本部からの参加者も含め、幼児から一般まで約30人の拳士が参加しました。

開発センターで開かれた屋内げいこでは、始めに音田本部長があいさつし、「今日は天気が良いが川の水は思いのほか冷たい。最後まで気を抜かないように」と注意しました。その後参加者は突きや蹴りなどの基本げいこや、きびきびとした動きの「型」を披露し、また、木の板や瓦を足や拳で割る「試割り」を行いました。

基本げいこで体を温めた拳士たちは、JA日野町支所前付近の日野川へ移動し、しびれるような冷たさの川の中へ、子どもはひざまで、大人は腰の深さまで入り、「エイ、ヤー」と大声で気合を入れながら拳を突き出し、今年一年の空手道の精進を誓いました。



「鬼は外！福は内！」鬼にも雪にも負けないぞ！

自分の中のいやな「鬼」飛んでいけ！

黒坂保育所豆まき

2月3日、黒坂保育所の園児たちが、節分の恒例行事の豆まきをしました。

園児たちは、自分の中にある「泣き虫鬼」、「欲張り鬼」、「お話を聞かない鬼」など、追い出したい「鬼」を一人ずつ発表した後、テラスから園庭に向かって一斉に豆をまきました。

豆まきの後は、自分の年の数だけ豆を食べ、今年一年の健康を祈りました。



フィナーレは重厚な「大地讃頌」

心に響いた演奏会 日野高校定期演奏会

日ごろの学習の成果を発表しようと、2月4日、日野高校4回定期演奏会が、町文化センターで開かれました。

出演は、日野高校音楽系列の生徒のほか、町内のコーラスグループ「合唱団おしどりたち」などもゲスト出演しました。

内容は、合唱部やゲストのコーラスグループによる第一部「合唱」、バイオリン独奏や独唱による第二部「ソロ」、第三部「弦楽合奏」と第四部「全体演奏」の4部構成。生徒たちは部活動や学習の中で磨いた技術を存分に披露し、客席からは大きな拍手が送られました。

第四部では、出演者全員による「大地讃頌」が演奏され、客席は弦楽とコーラスの力強いハーモニーに包まれました。

確定申告

期間中に正しい申告を

所得税、住民税の申告は2月16日～3月15日まで
昨年と変わったところや申告の日程など、くわしくは「広報ひのおしらせ版 1月5日号」をご覧ください。
本紙15ページの「くらしのカレンダー」にも3月分の日程を掲載しています。

お問合せは 役場住民課（電話 72-0333）まで

平成17年中に所得があった人はすべて申告が必要です。この申告に基づき平成18年度の町県民税、国民健康保険税、介護保険料などの算定をします。

国民健康保険の被保険者は所得がなくても必ず申告してください。申告をしていない場合は、保険税の減額対象者でも減額が受けられなくなることがあります。

また、申告がないと所得証明などの証明書が発行できなくなりますので必ず申告してください。

■ 国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

ホームページ内の「確定申告書作成コーナー」で、申告書などが簡単に作成できます。

おしらせ

Information

町営住宅入居者募集

町営住宅漆原団地の入居者を次のとおり募集します。

住宅の名称 町営住宅漆原団地

住宅の種類 特定公共賃貸

住宅

所在地 日野町本郷247

6番地2

規模・構造 木造2階建、

3LDK

募集戸数 1戸

月額家賃 4万2千円

合併浄化槽使用料 月額2

千円

敷金 12万6千円(家賃

3ヶ月分)

入居予定日 3月20日

入居資格 町内に住所ま

たは勤務場所を有する人、町

内に住所または勤務場所を有

することが確実な人

同居または同居しようとする

親族がある人

入居予定者全員の合計月額

所得が20万円以上60万1千円

以下の人

申込方法 次の書類を役場産業振興課へ提出してください。

申込書(産業振興課にあります。)

入居者全員の所得証明書または源泉徴収票

入居者全員の住民票

申込期限 3月10日(金)

問合せ 役場産業振興課

担当 山縣(電話72 2101)

食品表示110番

農政事務所では、スーパー、

食料品専門店などの生鮮食品

小売店において、名称、原産

地などの品質表示が適正に行

われているか調査しています。

また、広く皆さんから食品

表示に関する情報を受け付け

る『食品表示110番』を設

置していますので、情報やお

問合せなどがありましたらご

一報ください。

連絡先(食品表示110番)

鳥取農政事務所地域第一課

(電話0859 27 1721)

交通事故のご相談

交通事故は、加害者、被害

者どちらにとつても悲惨なも

のです。不幸にして事故に遭

い、困っておられませんか。

日本損害保険協会では、

困っておられる人のご相談に、

専門の相談員が無料で応じて

います。また、電話でも受け

付けていますので、お気軽に

ご相談ください。

相談日 平日の午前9時

午後5時まで(土、日曜日と

祝日は休みます)

弁護士相談日 第1、第3

水曜日の午後1時~午後4時

まで

相談所 鳥取自動車保険請

求相談センター(鳥取市今町

1 103 住友生命鳥取ビ

ル3階)

(電話0857 24 4233)

寄稿文

長谷部信連物語

平家物語巻四より「信連合戦の事」現代語訳

訳：イツチユウコウ(ひの郷会会員)

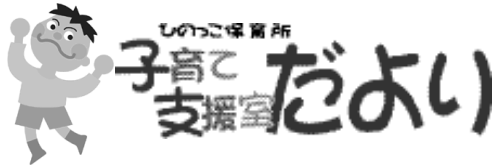
(8)信連、尋問に堂々と申し開きをする

検非違使庁に捕らえられ、右大将平宗盛の尋問を受けた信連は、居直りあざ笑いな

がら口を開いた。「このごろ高倉宮の御所に夜毎怪しい者どもがうろついていたのを、なかに、さほどのこともなからうと用心もしていなかったところに、夜中、よろいを着た者どもが2~300騎も討ち入って来たものですから、何者だと聞いたできましたところ、長官の命令を持ったお使いだと申します。このごろは諸国の盗人、強盗、山賊、海賊などと申す者が、やれ貴人のお出ましであるぞ、とか、長官の命令のお使いであるぞ、

などと名乗っているとかねがね聞いておりましたので、それで長官の命令とは何のことだと言つて斬つたまですること。およそこの信連、よろい身支度も十分にし、切れ味の良い太刀を持っていたならば、役人どもを一人たりとも無事に帰すものではないでございませぬでしたのに。それに、高倉宮様がどこにおいでになったのか、私の知るところではございませぬ。たとえ知つておりましたも、お仕える侍という立場の者、どのように責められましようとも、一度言うまいと思ひ定めたことを申すわけには参りませぬ。」と申し開きし、その後はいっさいものを言わなくなつてしまつた。

(来月号に続く)



ひのっこ保育所 子育て支援室では、保育所に入所していない子どもたちを迎えて、毎週水曜日、午前9時30分から2時間、親子で楽しく遊んでいます。

ひのっこ保育所に「子育て支援室」を開設してからもうすぐ1年が経とうとしています。日当たりのよい、明るい部屋と広い園庭に、多くの皆さんが来られ、伸び伸びと遊んでいただけたと思います。また、今まで知らなかった人との出会いもあり、親しくなれたという人もあったでしょう。

“ひのっこ保育所の支援室”を知っていただくことから始めた今年度でしたが、いろいろと感じられたこと、要望などもあると思います。来年度も充実した支援室になるように、皆さんのご意見をぜひお聞かせください。お待ちしております。

なお、3月1日と29日は都合によりお休みにしますので、ご了承ください。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田 (電話 72 - 0238)

■3月の予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

印が実施日です

子ども予防接種週間

(3月1日～7日)

入園、入学前で保護者の予防接種への関心を高める時期であり、また、麻しん(はしか)、風しんについては4月からの制度改正に向けて接種漏れをなくす良い時期であることから、日本医師会などでは、3月1日から7日までを「子ども予防接種週間」に定め、予防接種の普及・啓発を進めます。

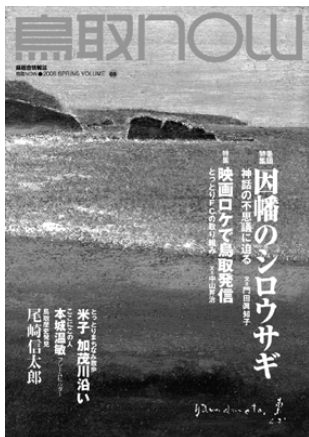
内容 予防接種に関する相談に応じるとともに、通常の診療時間に予防接種が受けにくい人に対し、土曜日、日曜日、平日の夜間などに予防接種を行います。

町内の実施機関 日野病院 期間中平日午前9時～午後8時まで、土曜日、日曜日午前9時～午後5時まで。(要予約、電話72 0351)

問合せ 役場健康福祉課 担当 生田直子(電話72 0334)

334)

3月1日発売！
鳥取県の総合情報誌
「鳥取NOW」第69号



巻頭特集『因幡のシロウサギ』神話にまつわる多様な説を楽しく紹介。ほか、設立1年を迎えた『とっとりFC』の活動 など
1冊300円 最寄りの書店または役場総務企画課で購入できます。

こころの散歩道

日野町俳句同好会 選

- | | | |
|-------------------------|-----------------|-------|
| 子の帰り待つや雪靴買ひ揃へ (講師) 谷 悦子 | 初鏡ルージユ引く母遂に見ず | 安達つるゑ |
| 書初に頭上注意と大書せり | 荒木 習子 | |
| 束の間の日差し尊し花八手 | 勝瀬 京子 | |
| 関東炊きとは大阪弁や夫の味 | 金川 昭子 | |
| 寄り添ひて齡重ねし明の春 | 川上 文子 | |
| 大荒れの塔の峰より雪女郎 | 久城 霞溪 | |
| とんど焼き女火守りのかがいがいし | 徳本千鶴子 | |
| 巻き癖のなかなか外れぬ新暦 | 真壁富貴枝
(五十音順) | |

これからのホールイベント

3月12日(日) 14:30 ~ 16:30

子どもの居場所づくり事業発表会

スプリング・コンサート

(ホール森の音楽隊) 入場無料

ピアノ練習を中心とした、週末の子ども活動の成果を発表します。

3月19日(日) 10:00 ~

ホールで楽しむおはなし会

(ホワイエ) 入場無料

大山町のボランティアグループ「とつげきお話し隊」の皆さんによる楽しいおはなしの数々。親子でぜひご来場ください。

3月25日(土) 13:00 ~ (予定)

森の子合唱団ピアノ発表会

(ホール森の音楽隊) 入場無料

文化センターを中心に活動している子ども合唱団の、ピアノ演奏あり、合唱ありの楽しいひととき。

3月26日(日) 13:00 ~ (予定)

日野中学校吹奏楽演奏会

(ホール森の音楽隊) 入場無料

少人数ながら、力強く洗練された演奏には定評があります。一年間の活動の成果をお聞きください。

4月16日(日) 13:00 ~ (予定)

大正琴ようの会演奏会

(ホール森の音楽隊) 入場無料

県西部地区会員が一堂に会しての演奏会です。澄んだ音色をお楽しみください。

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinotosyo@book.town.hino.tottori.jp

月~金 午前9時30分~午後6時

土・日 午前9時~午後5時

カレンダー

○印が休館日です

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館の展示コーナー

3月1日(水)から
27日(月)まで

昨年9月に開かれた第49回県美術展覧会で、町内から入選された皆さんの作品を展示します。

- 日本画の部
頭本俊子さん(野田)
- 洋画の部、彫刻の部
松田結美さん(根雨)
- 工芸の部
谷本久美子さん(野田)
- 写真の部
生田英明さん(根雨)
飯田頼昭さん(根雨)
長谷川利子さん(三土)
牧田教介さん(黒坂)

第49回 県展 入選 作品展

(途中入替えあり)

木のおもちゃづくり

3月12日(日)

10:00 ~ 15:00

3月

くらしのカレンダー

MARCH (弥生)



1 水	ペットボトルの収集日 (1・2・3班)
2 木	年金相談 開発センター 午前 10 時 ~ 正午、午後 1 時 ~ 午後 3 時 確定申告 開発センター 午前 = 根雨 5 区、小原 午後 = 濁谷、三谷地区
3 金	確定申告 開発センター 午前 = 門谷 午後 = 別所、貝原
4 土	
5 日	
6 月	健康相談 町公民館 午前 9 時 ~ 午前 10 時 心配ごと、子育て、高齢者生活相談 開発センター、町老人福祉センター、午後 1 時 ~ 午後 3 時 人権相談 開発センター 午後 1 時 ~ 午後 3 時 不燃・資源ごみの収集日 (黒坂・菅福地区) 確定申告 開発センター 午前 = 金持 午後 = 津地
7 火	乳児健診、BCG 予防接種 開発センター 受付 : 午後 1 時 15 分 ~ 午後 1 時 30 分 確定申告 開発センター 午前 = 野田 午後 = 下榎 1 区
8 水	ペットボトルの収集日 (4・5・6班) 確定申告 開発センター 午前 = 根雨 6 区 午後 = 上本郷
9 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所 確定申告 開発センター 午前 = 舟場 午後 = 根雨 3 区
10 金	確定申告 開発センター 午前 = 秋縄 午後 = 下榎 2 区
11 土	
12 日	
13 月	不燃・資源ごみの収集日 (根雨・日野地区) 確定申告 開発センター 午前 = 根雨 4 区、榎市 午後 = 下本郷、三土

14 火	確定申告 開発センター 根雨・日野地区の補足日 (午前、午後とも)
15 水	ペットボトルの収集日 (7・8・9班) 確定申告 開発センター 全地区の補足日 (午前、午後とも) 行政相談 町公民館 午前 9 時 ~ 正午
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	古紙の収集日 (黒坂・菅福地区)
21 火	春分の日 (ごみの収集は休みます)
22 水	不燃粗大ごみの収集日 (黒坂・菅福地区)
23 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	古紙の収集日 (根雨・日野地区)
28 火	不燃粗大ごみの収集日 (根雨・日野地区)
29 水	
30 木	
31 金	国民健康保険税 9 期分、介護保険料 9 期分 納期限

確定申告の時間 (開発センター)
午前 = 午前 8 時 45 分 ~ 午前 11 時、午後 = 午後 1 時 ~ 午後 4 時

直通電話	総務企画課 72 0331	住民課 72 0333	出納室 72 2105	健康福祉課 72 0334
	産業振興課 72 2101	黒坂支所 74 0211	公民館 74 0212	議会事務局 72 0335
	農業委員会 72 2103	教育委員会 72 2107	文化センター 72 1300	給食センター 72 1167
	健康福祉センター 72 0334	介護支援センター 72 1852	ひのっこ保育所 72 0238	黒坂保育所 74 0225
	下榎集会所 72 1191	役場代表番号 (夜間・休日) 72 0331		



町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 25

大豆を使ってヘルシーに！



大豆入り ピザバーグ

1人分栄養量

- ▶エネルギー 460kcal ▶タンパク質 29.8g
- ▶脂質 26.3g ▶カルシウム 194mg ▶塩分 1.8g

【材料】4人分

合いびき肉 (350g)、ゆで大豆 (80g、すりつぶす)、
 玉ねぎ (1個)、パン粉 (3/4カップ)、卵 (1個)、
 牛乳 (大さじ3)、塩こしょう (少々)、
 ピザソース (大さじ2)、ピザ用チーズ (80g)、
 A【ピーマン、赤ピーマン、玉ねぎ】、
 粒コーン (1缶)、ほうれんそう (1束)

【作り方】

- ①玉ねぎはみじん切りにし、油 (大さじ1/2) で軟らかく透明になるまで炒める。
- ②ボウルにパン粉を入れ牛乳を加えて湿らせ、大豆、肉、卵、塩こしょうを入れてよく練り混ぜ、4等分してそれぞれ厚さ5mmの円形にし、中央をくぼませて両面を焼く。
 ハンバーグに火が通ったら、その上にピザソースを塗り、ピザ用チーズと細切りにしたAのをせ、上からチーズを少々ふり、ふたをして弱火で焼いて中まで火を通す。
 コーンとほうれんそうを塩こしょうで炒めたつけあわせと一緒に皿に盛る。



『雪やこんこん、頭にこんこん』
 撮影 内藤 清さん (倉敷市)

オシドリ

にゅるす

VOL. 96

会いに来てね

「寒くないのかね、雪の中。一本足で立ってるよ。ほら目をつむった」
 スコープをのぞいたお客様が子どものように声をあげて喜ばれます。
 「今日は最高、いい時に来たね。きっとあなた方を待ってたのよ」
 ボランティアもはずんで答えます。
 心温まる交流は人々を元気にしますよ。シーズンもあと一ヶ月になりました。
 可愛いオシドリに会いに来てください。

【連絡先】 オシドリグループ事務局
 森田 (電話72 0271)

編集後記

「県広報コンクール特選おめでとう！」と、多くの皆さんから声をかけていただきました。おおぜいの人に読まれているんだなぁと実感し、また責任も感じました。これからもよろしくお願いします！ 山菜を楽しむ会での山菜づくし料理。最高のぜいたくだと思います。独特の香りのふきのとうを口にすると、春が待ち遠しくなります。(i)

柴田 国雄	川上千恵子	小谷 統祥	八谷 天祐	金山 米子
85歳	90歳	75歳	83歳	93歳
金持	本郷	上菅	下榎	黒坂

おくやみ
 ご冥福をお祈りします
 (氏名) (年齢) (住所)

山縣 優奈
 正孝・孝子 女の子 久住
 (出生児) (保護者(性別)(住所))

届出 1月13日～2月12日 敬称略
 赤ちゃん誕生
 おめでとーございませう

1月31日現在

わたしの町

(前月比)

人口	4,265人 (-11)
男性	2,005人 (-4)
女性	2,260人 (-7)
世帯	1,562戸 (+1)

